

ST-5
#19

Birth Racing Project

Press release - 2012. 1020-21



Race Report



Super Taikyu 2012 Series Round-5 / Suzuka

(2012.10.20-21)

ST-5
#19

Birth Racing Project

Press release - 2012. 1020-21



BRP☆HYPER ECU C72 制動屋J' Sフィット 予選ではポールポジションを獲得するが、決勝レースでは無念にも失速し 第1レース・第2レースとも4位で完走する。

Birth Racing Project【BRP】は2012年10月20日～21日に鈴鹿サーキットで開催されたWTCCとの併催レース「スーパー耐久シリーズ第5戦 鈴鹿」において、第1レースではポールポジションを獲得するが、セカンドタイムでライバルに競り負け、第2レースはセカンドポジションからのスタートなり、決勝レースは両レース共に失速して惜しくも表彰台を逃し4位完走でレースを終えました。

【10月19日(金)公式フリー】天候:晴れ 路面:DRY

鈴鹿戦は1時間のスプリントレースが2レースというスーパー耐久としては変則的なレースとなりました。チームとしても初めてのスプリントレースとなり、今回はBRP育成新人ドライバーの松田智也選手と奥村浩一選手の師弟体制で、第1・第2レース共に戦います。公式フリーでは順調にセットアップを進めていきますが、ライバルチームとのタイム差は僅差で明日の予選も接戦が予想され、緊迫したレースウィークが始まりました。



【10月20日(土) 公式予選】天候:晴れ 路面:DRY

快晴の土曜日の公式予選がいよいよ開始です。

奥村選手・松田選手共に鈴鹿で育ったドライバーで、チームとしてもホームコースである為、自信を持ってAドライバーの奥村選手から予選を開始しましたが、過剰な気負いがあったのか、走りに精彩を欠き、タイムも接戦の中クラス3位で終えました。続く松田選手も本来の力を発揮する事なく、空回り状態の中クラス2位で予選を終えるが、双方共に35秒台をマークしている為、合算ではトップタイムとなり、第1レースはポールポジションを獲得し、第2レースはセカンドタイムでは惜しくもライバルの36号車に競り負け、2番グリッドの獲得となりましたが、両レース共にフロントローの好位置からのスタートとなりました。

【第5戦鈴鹿ST5クラス予選結果】

Aドライバー:奥村 浩一 コース:ドライ タイヤ:スリック 2' 35.766 (クラス3位)

Bドライバー:松田 智也 コース:ドライ タイヤ:スリック 2' 35.695 (クラス2位)

1位	No.19	BRP☆HYPER ECU C72制動屋J' Sフィット(GE8)	5' 11.461
2位	No.36	エンドレスアドバントラストヴィッツ(NCP91)	5' 11.561
3位	No.99	RS☆RロイヤルパープルDIXCELデミオ(DE5FS)	5' 12.545
4位	No.17	DIXCELアラゴスタNOPROデミオ(DE5FS)	5' 12.993
5位	No.26	エンドレスアドバンCyber Formula SINヴィッツ(NCP91)	5' 13.698
6位	No.4	アイクレオ&サムライジーンズ&ビーラインTSK Vitz(NCP131)	5' 15.686
7位	No.602	PTG明京K' zランドリー602Vitz(NCP91)	5' 16.552
8位	No.55	姫神ガジェット吉田山JMC Vitz(NCP91)	5' 26.831
9位	No.213	WAKO' SμオクヤマVitz(NCP91)	未計測

【10月21日(日) 第1レース決勝】天候:晴れ 路面:DRY

予選では辛くもポールポジションを獲得したが、大激戦の中1時間のスプリントレースがスタートしました。スタートドライバーは奥村選手が務めて、無事スタートを決めてオープニングラップを首位でキープしますが、エンジンに不調をきたし徐々に失速してズルズルと後退し、4位でドライバー交代のピットインを行いました。セカンドドライバーの松田選手のピットアウト直後に、大きな事故が発生しSCが導入され、そのままレース赤旗中断から中止となり、第1レースは終了しました。

【第5戦鈴鹿 ST5クラス第1決勝レース結果】

1位	No.36	エンドレスアドバンCyber Formula SINヴィッツ(NCP91)	8	22' 47.017
2位	No.17	DIXCELアラゴスタNOPROデミオ(DE5FS)	8	22' 50.008
3位	No.99	RS☆RロイヤルパープルDIXCELデミオ(DE5FS)	7	20' 21.340
4位	No.19	BRP☆HYPER ECU C72制動屋J' Sフィット(GE8)	7	20' 26.916
5位	No.4	アイクレオ&サムライジーンズ&ビーラインTSK Vitz(NCP131)	7	20' 35.556
6位	No.55	姫神ガジェット吉田山JMC Vitz(NCP91)	7	21' 29.835
7位	No.213	WAKO' SμオクヤマVitz(NCP91)	7	21' 41.221
8位	No.55	姫神ガジェット吉田山JMC Vitz(NCP91)	86	3:01' 25.718
9位	No.36	エンドレスアドバントラストヴィッツ(NCP91)	6	20' 57.769
リタイア	No.602	PTG明京K' zランドリー602Vitz(NCP91)	4	20' 09.315



【10月21日(日) 第2レース決勝】天候:晴れ 路面:DRY

第2レースは松田選手がスタートドライバーを務めてスタートしますが、エンジン不調は更にひどくなり、完走も危ぶまれる状態にまま、周回を重ねて4位まで順位を落として、奥村選手にドライバー交代を行い、奥村選手も引き続き不調のエンジンで4位をキープして無事完走しました。

【第5戦鈴鹿 ST5クラス第1決勝レース結果】

1位	No.36	エンドレスアドバントラストヴィッツ(NCP91)	23	1:01' 55.896
2位	No.17	DIXCELアラゴスタNOPROデミオ(DE5FS)	23	1:01' 59.518
3位	No.26	エンドレスアドバンCyber Formula SINヴィッツ(NCP91)	23	1:02' 02.905
4位	No.19	BRP☆HYPER ECU C72制動屋J'Sフィット(GE8)	23	1:02' 19.345
5位	No.99	RS☆RロイヤルパープルDIXCELデミオ(DE5FS)	23	1:02' 32.612
6位	No.4	アイクレオ&サムライジーンズ&ビーラインTSK Vitz(NCP131)	23	1:02' 51.317
7位	No.213	WAKO'SμオクヤマVitz(NCP91)	22	1:01' 36.553
8位	No.55	姫神ガジェット吉田山JMC Vitz(NCP91)	22	1:02' 31.759
9位	No.602	PTG明京K'zランドリー602Vitz(NCP91)	21	1:01' 20.014



ST-5
#19

Birth Racing Project

Press release - 2012. 1020-21



【コメント】

チーム代表兼ドライバー：奥村浩一

スーパー耐久初の1時間スプリントレースとなった鈴鹿戦ですが、ドライバーとしてもチームとしてもホームコースと言う事で、気合が入る1戦でしたが、ドライバーの走りが精彩を欠き、気合が空回りをしたレースとなったように思います。

また、レース中に大変不幸な事故が起きてしまい、尊い1つの命が亡くなってしまいました。

ご冥福を祈りつつ、チームとしてもドライバー及び車両に対しても安全対策の徹底を図り、安全を担保した状態で、更にレースを見て頂く方にドキドキ・ハラハラしていただけるレースが出来るようにがんばりたいと思います。

次戦は今年の最終戦となる九州オートポリスでの1戦となります。

最後の最後まで諦めずに年間タイトル獲得を目指して頑張りますので皆様ご支援・ご声援何卒よろしくお願いいたします。



ST-5
#19

Birth Racing Project

Press release - 2012. 1020-21



■マシン概要

Machine :	HONDA Fit RS[GE8]
Engine :	LI5A[1500cc]
Power :	120ps (6600rpm)
Torque :	14.8Kg/m (4800rpm)
Transmission :	6-speed MT

■チーム体制

Team :	BRP☆HYPER ECU C72 制動屋 J'Sフィット
Entrant :	Birth Racing Project[BRP]
Car No :	19
Driver :	奥村 浩一 / 松田 智也
Maintenance :	ジェイズレーシング



プレスリリースに関するお問い合わせ先 : office@brp.gr.com